

## 名古屋大学融合フロンティアフェローシップ面接審査ヒアリング実施要領

### 1. 目的

「名古屋大学融合フロンティアフェロー」に相応しい優れたフェロー候補者を選定するため、融合フロンティアフェロー専門分科会（以下「分科会」という。）において、第1次審査（書類選考）通過者を対象として、第2次審査（面接選考）を行う。

### 2. ヒアリングの進め方

#### （1）時間の配分

- ① 申請者からの説明・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 5分以内
- ② 質疑応答・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 10分以内
- ③ まとめ・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 3分以内

#### （2）説明内容及び資料

申請者は、以下①と②について原則各1枚（最大合計3枚まで可）の説明用のスライド資料を別途準備し、説明することとする。その際、申請者と専門が異なる面接審査員もいることを考慮すること。

- ①研究内容
- ②今後のキャリアとフェロー期間に経験したいこと

### 3. ヒアリングにあたっての注意事項

- （1）面接審査は日本語または英語で実施する。
- （2）新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、オンライン会議により面接を実施する。
- （3）申請者の説明（5分以内）が終了してから、質疑応答を行う。
- （4）各々のヒアリング後、申請者からの説明や質疑応答を踏まえ、各審査委員は評価表を記入し、分科会において合議の上、審査結果をとりまとめる。
- （5）申請者の説明5分、質疑応答10分は厳守し、申請者の説明が5分以内で終了しても、残り時間を質疑応答の時間に振り替えることはしない。
- （6）まとめは、申請者が退室したうえで、審査委員のみで行う。

### 4. ヒアリング出席者の注意事項

- （1）申請者は、学内で別に指定する面接会場からオンライン会議に参加することが推奨される。申請者の希望により指定する会場以外からオンライン参加する場合は、申請者の責任でオンライン会議が実施可能な環境等の確保を行うこととする。
- （2）進行状況により開始時間が早まることを想定して、当該申請者のヒアリング開始時間の20分前に会場に参集することとする（別途事務局より通知する）。
- （3）申請者は、説明資料をPDFファイルにして事前に事務局まで提出する。また、説明時はオンライン会議上で表示して説明することとする。
- （4）申請者からの説明時間の終了1分前に1回、終了時間に1回ベルを鳴らしますので、2回目のベルが鳴ったら説明を終了してください。
- （5）ヒアリング内容の録音及び録画は禁止する。申請者は、採用者の決定まで面接内容を他者に漏らさないこととする。